

気持ちが暗くなる

どっと疲れが出る。
気持ちが暗くなる。

毎日、毎日、同じ道を、同じ時間、
同じ気持ちで、電車に乗る。
電車の中には、知人はだれもない。
ただ、黙り込み、何もする事なく、
じっと、つつ立って、じっと一点を見つめている。

外から見れば、それは大変すました、
かしこぶった姿に 見えるかも知れない。
しかし、他人がどう思おうと、気にはしない。

なぜ、毎日、同じ様な調子で、
学校へ行き、帰るのか。

どうして、そうするのか。

僕は ただ 孤独感に包まれ、さびしい。
気持ちが暗くなる。

僕のところに、何かある。
満たされない何かがある。
今日も 会えなかった。
退屈な、面白くない、
あの子のいない、通学と帰宅の道。

とぼとぼと、夕方の親月橋を渡って家に着く。
飯を食って すぐ部屋に閉じ籠もる。